



青空保育園通信(2月号)

2026年 2月
青空保育園

厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。さまざまな感染症が流行しています。家庭と情報共有して体調管理に十分気をつけていきたいと思います。

先日、保育研修に参加した際に、さまざまな人とのよりよい人間関係を築くための方法の一つとして「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」を学びました。小学校の道德の授業でも取り入れられているそうです。

「ふわふわ言葉」とは、相手の心を温かく包み、優しい気持ちにさせる言葉、例えば「ありがとう」「一緒にやろう」「大好きだよ」などです。対人関係が良好になるばかりではなく、安心感、自己肯定感も高まる効果があると言われています。一方、「ちくちく言葉」は、相手の心を傷つけたり、嫌な気持ちにさせたりする言葉です。「ばかじゃないのか」「あっち行け」「ウザい」…など、自信を失いやすく挑戦する気持ちが弱まる、自己肯定感を下げる要因となるなど、マイナスの効果をもたらすと言われています。「ちくちく言葉」は、その言葉の強さに、浴びせられた個人が傷つくだけでなく、その周りにいた友だちやクラスの雰囲気を悪くしたりすることもあります。

ゲーム、インターネット、SNS 等、子どもたちを取り巻く言語環境の全てを把握することは難しいかもしれませんが、でも、一番身近な保育園、家庭において「ふわふわ言葉」で子どもたちに接することができれば、誰もが安心で安全に過ごせるのではないかと思います。私たち大人も「ことば」を大切に、子どもたちに伝えていきたいです。

≪1月、2月の様子≫ 交通安全教室では、指導員さんから「自分の命は自分で守る!」と教えていただき、安全に公道歩行を行うことができました。地域の方々、ご協力ありがとうございました。



- ◎ 園庭開放 毎週日曜日 午前中
- ◎ 来所育児相談 毎月第2・第3土曜日 10:00～ 13:00～
*電話での予約をお願いします。
- ◎ 電話育児相談 月曜日～金曜日 10:00～14:30



きらら通信



2026.2

「鬼こわーい」と縮こまる子。「鬼が来たらやっつけてあげる」と頼もしい子、色々です。
今年も賑やかに「鬼は外」「福は内」と節分行事を行いました。
意地悪・泣き虫・イヤイヤ・怒りんぼ鬼は退治して、明るい笑顔がいっぱいで過ごせることを願っています。

*2/3節分行事を行いました



お豆の代わりにカボチャボーロを食べました



製作した鬼さんキャップを被って記念写真



悪い鬼はやっつけたよ!! やったーっ!!

👹👹👹👹 寒さに負けないで元気に過ごせますように!! 👶👶👶👶